

# クイックイージー QE 支管

ワンタッチ取付け・ハンドル回転で施工完了!



ゴム輪受口  
QE-R



自在受口  
QE-F



可とう受口  
QE-K

# クイックイージー QE支管

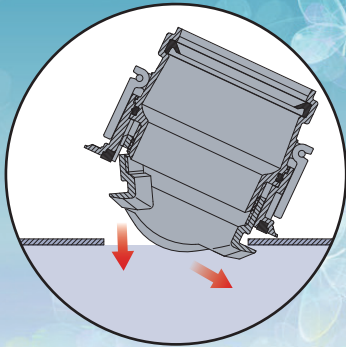
塩ビ管用ワンタッチ取付け支管



手間のかかる支管取付け作業を、  
もっと早く、簡単に、そして確実に。

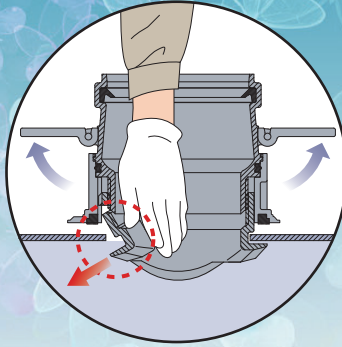
**新ロックシステムのQE支管、新登場。**

簡単3ステップで取付け完了！



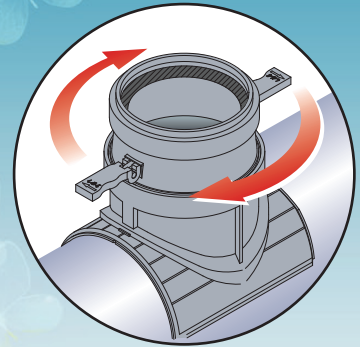
### 固定ツメをセット

固定ツメ側はくら部が凹み形状。  
セットしやすい構造です。



### 可動ツメをセット

ツメのセットは一箇所のみでOK。



### ハンドルを1回転

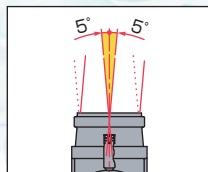
ハンドルを回すことで、ツメが強固に  
ロックされます。

## 受口形状は選べる3タイプをラインアップ



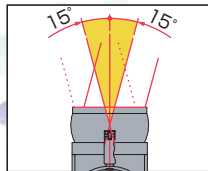
### ゴム輪受口 QE-R

オーソドックスな取付管型のゴム輪受口タイプです。±5°の振れ角度を持っていますので、施工時の角度微調整が可能。最もコストパフォーマンスに優れているタイプです。



### 自在受口 QE-F

受口部分に±15°の振れ角度があり、施工性の自由度がアップします。施工時に±15°の範囲で角度調整可能です。

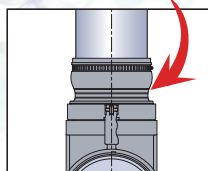


### 可とう受口 QE-K

±15°の可とう性、±30mmの伸縮性をもち、地盤変動に柔軟に追従するタイプです。

注) 施工後に十分な可とう性をもたせるため、受口部分を大きく曲げたり、伸ばしたりして施工しないでください。

独自形状の受口ゴムで伸縮性アップ



## 特長

### 浸入水を防止

本管との接合部分は、水膨張性ゴムを用いたパッキンで確実にシールされます。

### 早く、簡単に、確実な仕上り

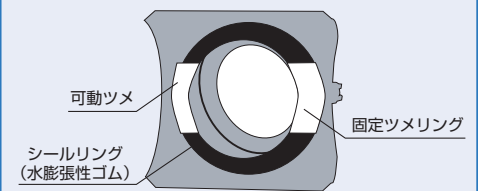
取付けはハンドルを回すだけ。番線・接合剤を使用しませんので、すばやく簡単に取付けでき、バラツキなく確実に仕上ります。

### 後付けに便利

番線不要のため背面を大きく掘削する必要がありません。後付けの場合、非常に便利です。

### 折りたたみ式ハンドル

取付け完了時にハンドルを折りたためます。埋め戻し時のジャマになりません。

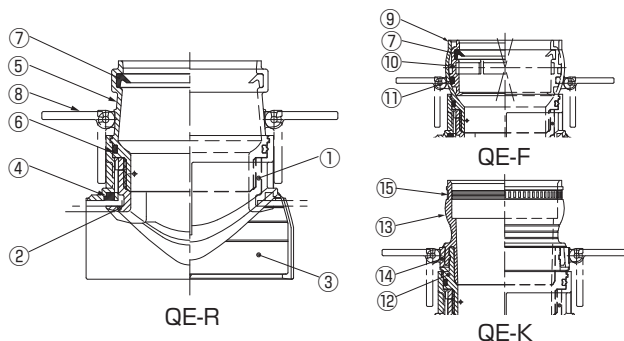


本管接合部の構造

※品揃えの詳細につきましては、カタログ裏面をご参照ください。

## 構造

ハンドルで締め込むことで水膨張性ゴムが本管に圧着。優れたな止水性能を発揮します。二つのツメが本管に強固にロック。確実な固定で支管のズレや離脱もありません。



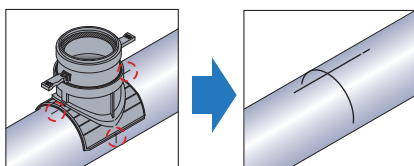
部品名	材質	部品名	材質
① 固定ツメリング	硬質塩ビ	⑨ ゴム輪自在受口	硬質塩ビ
② 可動ツメ	硬質塩ビ	⑩ コアー	硬質塩ビ
③ スカート	硬質塩ビ	⑪ コアー用Oリング	合成ゴム
④ スカート用シールリング	水膨張性ゴム	⑫ 可とう受口樹脂部	硬質塩ビ
⑤ ゴム輪受口	硬質塩ビ	⑬ 可とう受口	合成ゴム
⑥ 回転部シールリング	合成ゴム	⑭ 固定リング	硬質塩ビ
⑦ ゴム輪	合成ゴム	⑮ ステンレスバンド	ステンレス
⑧ ハンドル	硬質塩ビ		

## 施工手順

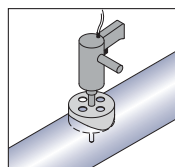
QE支管の施工にあたっては、製品に同梱している施工説明書に記載している注意事項を守って、安全・確実に行ってください。

### せん孔

- 1** 仮置きして、スカートのアイマーク位置部(4箇所)にマジックで印を入れ、下図のように管軸方向と周方向に結びます。



- 2** 取付管径に合ったホールソーを用いて **1** の交点をセンターとしてせん孔します。せん孔後、ヤスリなどを用いてバリや切削くずをきれいに取り除いてください。

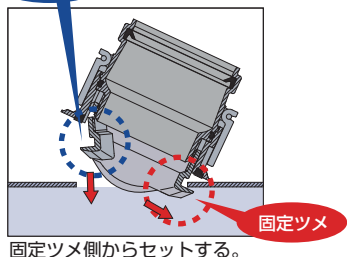
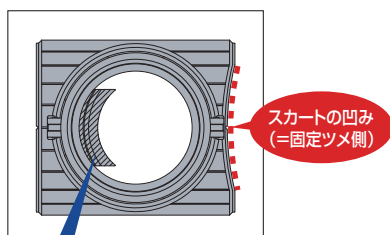


単位:mm

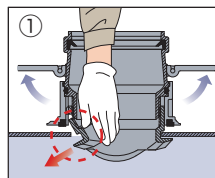
取付管径	適用ホールソー
Φ100	Φ120(Φ117~Φ122)
Φ150	Φ170(Φ168~Φ172)

### 支管の取付け

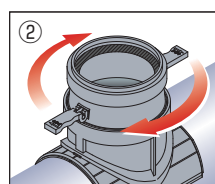
- 3** 接合部をウエスできれいに拭いた後、固定ツメ側から斜めに傾けて、せん孔にセットします。このとき、可動ツメが内側に倒れている事を確認してください。



- 4** ① 可動ツメを掛け、ハンドルを起こします。



① 可動ツメを掛け、ハンドルを起こします。



② 矢印方向(時計まわり)に **1** 回転させ、ハンドルが管軸と平行になるまで締め込んでください。

- ポイント**
- 1/4 回転** 可動ツメが掛かります。※掛け忘れを防止します。
  - 1/2 回転** 軽く揺すって、かたよりが無くセットされていることを確認してください。
  - 1 回転** 注意シールのついたハンドルが、スカートの凹んだ側に戻り完了です。

### 取付管の接合

- 5** 受口タイプ別の手順に従って、取付管を接合してください。



**QE-F(自在受口タイプ)  
QE-R(ゴム輪受口タイプ)**  
取付管を面取り・滑剤を塗布し、取付管を挿入します。



**QE-K(可とう受口タイプ)**  
① 取付管をセットしてください。  
② ステンレスバンドを十分に締め付けてください。

取付管の面取り、滑剤は不要です。

## 水密性試験結果

硬質塩化ビニル管(本管)にQE支管を用いて取付管(VU)を取り付けたものを供試体として、負圧、内水圧、外水圧を加え、接合部の水密性を確認した結果を下表に示します。

供試体の状態	試験項目と加圧条件	負圧試験	内水圧試験	外水圧試験
		0.078MPa (3分)	0.1MPa (3分)	0.1MPa (3分)
直線接合状態 (接合部に力を与えない状態、全タイプ)		異常なし	異常なし	異常なし
取付管5°曲げ・本管5%偏平した状態 (QE-Rタイプ)		異常なし	異常なし	異常なし
取付管15°曲げ・本管5%偏平した状態 (QE-F及び、QE-Kタイプ)		異常なし	異常なし	異常なし

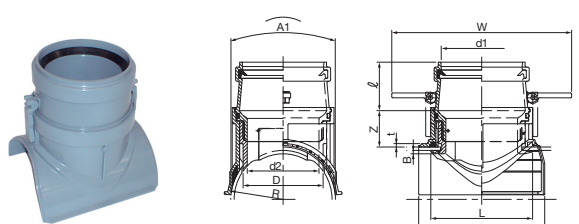
## 施工歩掛り

取付管径	歩掛り (人/ヶ所)	
Φ100	特殊作業員	0.02
Φ150	特殊作業員	0.02

## 寸法

**QE-R(ゴム輪受口タイプ)** ※0°~5°までの角度調整が可能なゴム輪受口タイプ。

単位: mm

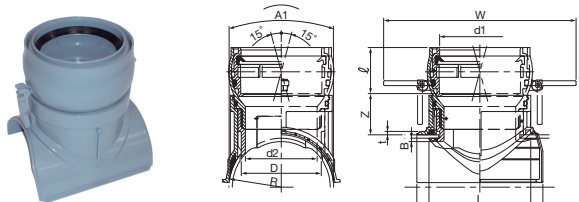


呼 び	d1 (最小)	d2 (参考)	ℓ	D (参考)	R (標準)	Z	t (最小)	B (参考)	A	A1	W (参考)	L (参考)	価格 (円)	梱包	製品 コード
150-100	115.0	103	82	114	82.5	55	5	6	200	230	314	160		4	5 286940-
VP150-100					108.0										4 5 286970-
200-100					108.0										4 5 286942-
VP200-100					108.0										4 5 286972-
200-150	166.0	148	100	165	108.0	75	5	7	260	320	371	210		2	5 286944-
VP200-150					133.5										2 5 286974-
250-150					133.5										2 5 286946-
VP250-150					159.0										2 5 286976-
300-150										283			2	5 286949-	

※VU用とVP用について、対応するパイプが異なりますが上記の基本寸法は同一となります。

**QE-F(自在受口タイプ)** ※0°~15°までの角度調整が可能な自在受口タイプ。

単位: mm

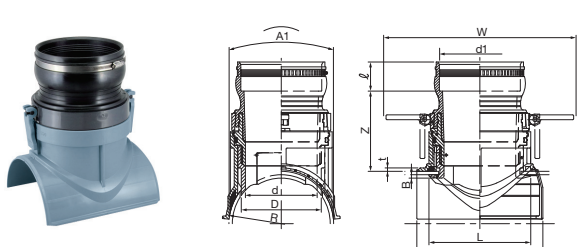


呼 び	d1 (最小)	d2 (参考)	ℓ	D (参考)	R (標準)	Z	t (最小)	B (参考)	A	A1	W (参考)	L (参考)	価格 (円)	梱包	製品 コード
150-100	115.0	103	65	114	82.5	60	5	6	200	230	336	160		4	5 286930-
200-100					108.0										4 5 286932-
200-150					108.0										2 5 286934-
VP200-150					133.5										2 5 286964-
250-150	166.0	148	95	165	85	5	7	260	280	397	210		2	5 286936-	
250-150					133.5									2 5 286936-	
300-150					159.0									2 5 286939-	

※VU用とVP用について、対応するパイプが異なりますが上記の基本寸法は同一となります。

**QE-K(可とう受口タイプ)** ※±15°の可とう性・±30mmの伸縮性で優れた耐震性能を発揮。取付管接続もバンド締め込みのみで完了。

単位: mm



呼 び	d1 (参考)	d2 (参考)	ℓ	D (参考)	R (標準)	Z	t (最小)	B (参考)	A	A1	W (参考)	L (参考)	価格 (円)	梱包	製品 コード
150-100	114	103	60	114	82.5	145	5	6	200	230	331	160		4	5 286920-
VP150-100					108.0										4 5 286950-
200-100					108.0										4 5 286922-
VP200-100					108.0										4 5 286952-
200-150	165	148	60	165	108.0	165	5	7	260	320	387	210		2	5 286924-
VP200-150					133.5										2 5 286954-
250-150					133.5										2 5 286926-
VP250-150					159.0										2 5 286956-
300-150										283			2	5 286929-	

※VU用とVP用について、対応するパイプが異なりますが上記の基本寸法は同一となります。



**アロン化成株式会社**

管材事業部

管材企画グループ 〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル  
TEL(03)3502-1449 FAX(03)3502-1452

東京支店 TEL(03)3502-1488 FAX(0186045)750-1602  
大阪支店 TEL(06)6448-5125 FAX(06)6448-5193  
名古屋支店 TEL(052)203-0378 FAX(052)231-2918  
福岡支店 TEL(092)741-1412 FAX(092)712-2594  
仙台支店 TEL(022)291-5477 FAX(022)291-5479

広島支店 TEL(082)245-7100 FAX(082)245-7106  
札幌営業所 TEL(011)709-6011 FAX(011)709-6014  
北陸営業所 TEL(0766)44-1565 FAX(0766)44-1598  
四国営業所 TEL(0877)46-5201 FAX(0877)46-5202

お問い合わせは

管理コード  
5: 228600  
製品コード

コード番号が8ケタになっています。

2010年1月より、今までのコード番号に管理コードが追加され、コード番号が8ケタになっています。

No.115049 22.03.XX.KW-1